

建物の内装木質化のすすめ

内装木質化した 建物事例とその効果

飲食店 事務所 シェアオフィス
宿泊施設 医療施設 学校 子育て支援
研究施設 工場 展示施設 etc....



目次

・はじめに 「木に囲まれた空間」を事業に活用してみませんか？ 恒次祐子……	04
---------------------------------------	----

・内装木質化の効果の概要 ……………	05
--------------------	----

内装木質化による効果についての『声』	06
内装木質化による効果とは	07
空間の用途、人の立場の違いで見た内装木質化の効果	08
内装木質化の効果に対する科学的なデータ整備の状況	10

・内装木質化の事例……………	11
----------------	----

・新築事例			
事例 1	事務所（自社ビル）	フレーバーライフ社本社ビル	12
事例 2	事務所（シェアオフィス）	H ¹ O 渋谷神南	14
事例 3	事務所（シェアオフィス）	ネスティングパーク黒川	16
事例 4	銀行	福井銀行本店ビル	18
事例 5	研究所	ICI ラボ（ネスト棟）	20
事例 6	研修施設	TOKIO MARINE Career Development Center	22
事例 7	飲食店	タリーズコーヒー伊丹店	24
事例 8	ショールーム	ネッツトヨタ和歌山 田辺店	26
事例 9	宿泊施設	セトレならまち	28
事例 10	宿泊施設	道後温泉 葛城 琴の庭	30
事例 11	医療施設	新柏クリニック	32
事例 12	医療施設	公立置賜南陽病院	34
事例 13	子育て支援施設	江東区 有明子ども家庭支援センター	36
事例 14	子育て支援施設	スターブル塩浜「ママ&きつずひろば」	38
事例 15	幼稚園	牛久市立第一幼稚園	40
事例 16	小学校	嘉麻市立嘉穂小学校	42
事例 17	交流施設	奈良県 コンベンションセンター	44
事例 18	展示資料館	世界遺産熊野本宮館	46
事例 19	展示施設	CLT PARK HARUMI	48
事例 20	工場	株式会社眞栄熊野作業所	50

・経年事例			
事例 1	庁舎	住田町役場庁舎	52
事例 2	小学校	葛巻町立江刈小学校	53
事例 3	展示施設	南方熊楠顕彰館	54
事例 4	集会場	高尾の森自然学校	55

・掲載事例インデックス	56
-------------	----

・内装木質化による効果の検証.....57

【心理面の効果】	①リラックス・癒し効果	58
	②心地良さ・落ち着き感を高める効果	58
	③愛着心を高める効果	59
	④モチベーション・積極性を高める効果	59
【身体面の効果】	⑤免疫力アップの効果	60
	⑥感覚を刺激する効果（リフレッシュ・覚醒効果）	60
	⑦疲労感を緩和する効果	61
	⑧安全性を高める効果	61
	⑨良い眠りを引き出す効果	62
【衛生面の効果】	⑩湿度を調節する効果	62
	⑪消臭や抗菌の効果	63
	⑫ダニの防除効果	63
【学習・生育面の効果】	⑬子供の集中を助ける効果	64
【生産性の効果】	⑭作業性・業務効率を高める効果1（睡眠の質）	64
	⑮作業性・業務効率を高める効果2（木製家具）	65
	⑯作業性・業務効率を高める効果3（金融機関）	65
【社会貢献の効果】	⑰地球環境保全に貢献する効果	66
	⑱地域経済に対する波及効果	66

・内装木質化を進めるための留意点.....67

1. 木質化することのねらいをもち、設計者等と共有しましょう	68
2. 使用する木材と地域とのかかわりを意識しましょう	69
3. 内装木質化に関連する基準・制度を知っておきましょう	70
4. 木材の色の変化と塗装・メンテナンスを知っておきましょう	73
参考資料	76

木質化 WG 参加企業等名簿	78
関連資料・奥付	79

はじめに

「木に囲まれた空間」を事業に活用してみませんか？

近年 SDGs や脱炭素の動き等、環境問題が新しい局面を迎えています。地球温暖化の影響が表れつつある現在、カーボンニュートラル社会への移行は緊急の課題です。このような背景から、持続可能な資源である木材に対する消費者の関心や利用の意欲が高まっています。

本書では建物の内装に木材を使った様々な事例を紹介するとともに、実際にそのような建物を訪れた利用者、そこで働く就労者、そして建物のオーナー等である設置者の方々から集めた、内装木質化により得られた効果に関する「声」を紹介しています。また、それらの「声」とこれまでの研究データもあわせて、建物の内装に木材を使うとどのような効果が期待できるかを、建物用途別に整理しました。さらに、内装に木を取り入れるときに知っておきたい留意点についても情報をまとめました。

木に囲まれた空間は「温かみがある」「自然で健康的」等のイメージがあると思います。わたしたちが集めた「声」はそれだけに留まらず、木質内装が企業のイメージアップや、愛着に繋がる可能性も見えてきました。すぐに目に見えるような経済的な効果がなくても、木の空間が人を呼び、健やかに働くことを助け、その場への愛着を高めるとしたら、長い目で見たとき「お得」ではないでしょうか？

本書が建物の新築や改修にあたって木材を取り入れたいとお考えの事業者の方の参考になれば幸いです。

恒次祐子

木質化 WG 主査・東京大学大学院教授

本書は林野庁補助事業「木材利用に取り組む民間企業ネットワークの構築事業」（令和元年度～令和3年度）により作成されました。令和2年度発行「内装木質化した建物事例とその効果」から情報を更新しています。令和2年度版をおもちの方も本書（令和3年度版）をご参照ください。

内装木質化の 効果の概要

ここでは、内装木質化した建物に関わる人から「木質化による効果についての『声』を集める」ことを通じて、内装木質化による効果の多面性を整理することを試みました。『声』は、空間の用途や人の立場（建物の設置者、利用者等）によって異なりますが、それをできるだけ可視化するようつとめました。

また、そうした『声』に対して、科学的に検証されたデータの整備が進んでいる状況についても整理を行いました。

内装木質化による効果についての『声』

各種の内装木質化した建物事例の調査を行い、建物に関わる利用者、就労者、設置者の方から木質化による効果についての『声』を集めました。数多くの『声』が集まり、空間の用途や人の立場によって異なることが分かりました。

利用者の方から

……心理や身体にもたらす効果の声が多くありました

- 雰囲気・居心地が良く、木の温かみを感じます（事務所〔シェアオフィス〕・利用者）
- 木の香りに癒され、非日常性を感じることができます（研修施設・利用者）
- 治療をリラックスした状態で受けることができます（診療所・患者）
- ほかの学校とちがってあたたかみを感じます（小学校・児童）



就労者の方から

……働き甲斐、誇りを感じる等、心理への付加効果と思われる声がありました

- 社員同士のコミュニケーションが増えました（事務所〔自社ビル〕・社員）
- 雰囲気が良く、モチベーションが高まります（事務所〔シェアオフィス〕・管理者）
- 集中して業務を続けても疲れにくさを感じます（研究所・職員）
- 長時間滞在していても心理的な負担が減りました（展示施設・管理者）



設置者の方から

……業務効率の向上、企業イメージの向上に繋がるとの声がありました

- 業務の効率アップの結果が現れはじめています（事務所〔自社ビル〕・設置者）
- 開業後稼働率が向上しました（事務所〔シェアオフィス〕・設置者）
- 施設を木質化して企業イメージが向上しました（研修施設・設置者）
- 木質化が職場の選択理由となり、人手不足の解消の効果がありました（診療所・設置者）
- 地域材のPRとともに林業支援に繋がりました（展示資料館・設置者）
- 来訪者に対し自社の業務内容や企業理念をPRできています（工場・設置者）



内装木質化による効果とは？

実例で挙げられた利用者、就労者、設置者の方の様々な声や感想をもとに、また、内装木質化の効果に関する研究成果をもとに、本書では、内装木質化の効果を、次のとおり8つに分類・整理しました。めざしたい効果をチェックしてみてください。

心理面の効果 	☐ リラックス・癒し効果 ☐ 心地良さ・落ち着き感を高める効果 ☐ 愛着心を高める効果 ☐ モチベーション・積極性を高める効果	人の心理面に作用する効果で、「リラックス」「心地よさ」は建物用途を問わずに感じるとの声があります。「モチベーション」は特に事業系の建物の就労者の声が顕著です。
身体面の効果 	☐ 免疫力アップの効果 ☐ 感覚を刺激する効果（リフレッシュ・覚醒効果） ☐ 疲労感を緩和する効果 ☐ 安全性を高める効果 ☐ 良い眠りを引き出す効果	人の身体面（健康・安全）に作用する効果です。「リフレッシュ」「疲労感の緩和」は建物用途を問わずに感じるとの声があります。「免疫力アップ」「安全性」は特に医療系、教育・子育て系の建物の利用者に有効であると想定されます。
衛生面の効果 （屋内環境改善の効果） 	☐ 湿度を調節する効果 ☐ 消臭や抗菌の効果 ☐ ダニの防除効果	屋内環境を改善して衛生性を高める効果で、建物用途を問わずに共通に得られます。なかでも居住系、子育て・教育系の建物でこの効果を活かすことが奨められます。
学習・生育面の効果 	☐ 子供の集中を助ける効果 ☐ 自然を知る・学ぶ効果	自然素材である木を身近に感じ触れることで、子供の発育や教育の面で寄与すると考えられます。
生産性の効果 	☐ 作業性・業務効率を高める効果	知的生産、労働生産に携わる方の集中力を高め、業務等の効率向上に寄与すると考えられます。
経済面の効果 	☐ 来訪者の滞在時間を延ばす効果 ☐ 来訪者を増やす効果 ☐ 就労者不足を解消する効果	木質化した空間を好む方の来訪が増えること等により、企業にとって収益が増すことが考えられます。
企業価値向上の効果 	☐ 企業等のブランド力アップ・理念のピーアール効果	環境にやさしい素材（木）を用いる姿勢を表すことで、企業のブランド力アップ等に寄与します。
社会貢献する効果 	☐ 地元材・地域材のピーアール効果 ☐ 地球環境保全に貢献する効果 ☐ 地域経済に対する波及効果 ☐ SDGs に寄与する効果	地球環境保全に寄与するとともに、地元の木を用いることは、そのPRや地域経済への貢献に資する可能性があります。また、事業者としての信頼性向上にも繋がります。

空間の用途、人の立場の違いで見た内装木質化の効果

内装木質化事例から得られた木質化による効果についての『声』は、その空間の用途や人の立場によって異なっていました。下図はそれを整理したもので、どのような用途の空間・建物で、誰に対して木質化の良さが現れているかを表しています。各建物の効果のねらいどころを示しています。

事例に見る木質化の効果

建物の種類		利用者						就労者			
分類	用途										
事業系	事務所等 (自社ビル 工場等)				該当者なし			◀	社員・ 作業員		
								リラックス 癒し	心地よさ 落ち着き感	愛着心 誇り	モチベーション 積極性
	事務所 (賃貸ビル)	◀	リラックス 癒し	心地よさ 落ち着き感	愛着心 誇り	ユーザー・テナント	感覚を 刺激	疲労感を 緩和	自然を知 る・学ぶ	◀	管理者
	研究施設 研修施設	◀				研修受講生・見学者				◀	研究員・社員
	店舗・ 飲食店	◀				客				◀	従業員（店員）
	宿泊施設	◀				宿泊客				◀	従業員
	病院・ 診療所	◀				患者・利用者				◀	医療スタッフ・介護スタッフ
	子育て・ 教育系	◀				子供・親 モチベーション 積極性				◀	保育士・スタッフ
	学校	◀				児童・生徒				◀	教職員
	展示施設	◀				来館者				◀	学芸員・スタッフ

▼効果凡例

心理面の効果	身体面の効果	衛生面の効果	学習・生育面の効果	生産性の効果	経済面の効果	企業価値向上の効果	社会貢献する効果

就労者			設置者						参考・新築事例
社員・作業員									事例1 フレーバーライフ社本社ビル／事務所（自社ビル） 事例4 福井銀行本店ビル／銀行 事例20 株式会社眞栄熊野作業所／工場
		作業性 業務効率			就労者不足 の解消	企業の ブランド力 理念 PR	地元材 地域材 の PR	地域経済 への波及	
管理者									事例2 H ¹ O 渋谷神南／事務所（シェアオフィス） 事例3 ネスティングパーク黒川／事務所（シェアオフィス）
				来訪者 (利用者) を増やす				地球環境 保全に貢献	
研究員・社員									事例5 ICI ラボ（ネスト棟）／研究所 事例6 TOKIO MARINE Career Development Center／研修施設
	感覚を 刺激	疲労感を 緩和							
従業員（店員）									事例7 タリーズコーヒー伊丹店／飲食店 事例8 ネットトヨタ和歌山 田辺店／ショールーム
				来訪者の 滞在時間を 延ばす					
従業員									事例9 セトレならまち／宿泊施設 事例10 道後温泉 葛城 琴の庭／宿泊施設
医療スタッフ・介護スタッフ									事例11 新柏クリニック／医療施設 事例12 公立置賜南陽病院／医療施設
スタッフ									事例13 江東区 有明子ども家庭支援センター／子育て支援施設 事例14 スターブル塩浜「まま＆きっずひろば」／子育て支援施設 事例15 牛久市立第一幼稚園／幼稚園
教職員									事例16 嘉麻市立嘉穂小学校／小学校
スタッフ									事例17 奈良県 コンベンションセンター／交流施設 事例18 世界遺産熊野本宮館／展示資料館 事例19 CLT PARK HARUMI／展示施設

内装木質化の効果に対する科学的なデータ整備の状況

p.7 に整理した内装木質化の効果について、科学的なデータ整備が行われています。下表は、各効果に対し、現在、整備されているデータの一例についてその概要を整理したものです(データ整備中のものもあります)。当該データの詳細については、p.57～66を参照してください。

心理面の効果 	リラックス・癒し効果	木材の匂い(香り)で、心理的な効果はもちろん、血圧を低下させる等、体をリラックスさせる作用ももっています。また、木材への接触によりリラックス効果も確認されています。
	心地良さ・落ち着き感を高める効果	木材を外装や内装に用いると、「なごむ」「あたたかい」「自然な」等の印象を与えることが、明らかになってきました。
	愛着心を高める効果	内装用木材に値する評価構造を調べたところ「深みのある」「光沢がある」等の印象が室内空間に対する「愛着」に繋がっていました。
	モチベーション・積極性を高める効果	木質化校舎は子供の居場所をつくったり、教室を広く感じさせたりする効果が見られることから、空間を木質化することが解放感を与え、子供たちの積極性が高まる可能性があります。
身体面の効果 	免疫力アップの効果	人体の免疫系への働きかけが徐々に明らかになりつつあります。風邪の予防等に木材の匂いを活かせるようになるかもしれません。
	感覚を刺激する効果 (リフレッシュ・覚醒効果)	木材は視覚的に心理的な印象に影響するとともに、心拍数等の生理面に影響することが明らかになりつつあります。
	疲労感を緩和する効果	短時間の精神的労作に対して、木質化された空間は感情の落ち込み抑制あるいはストレス状態や疲労を、ビニルクロスの空間よりも早く緩和する方向に作用する可能性が示唆されています。
	安全性を高める効果	木造床の「すべり」や「かたさ」に配慮すれば、歩行が安定し疲れにくく、転倒による傷害も少なくなります。
	良い眠りを引き出す効果	寝室に使用されている木材の量が多いと答える人ほど、寝室が快適と回答する割合も多く、不眠症を訴える割合が低いことから、寝室に木材を多用することは、快適さと睡眠に有益であることを示唆しています。
衛生面の効果 (屋内環境改善の効果) 	湿度を調節する効果	内装に木材を用いることで、空間内の湿度をある程度一定に保った過ごしやすい環境づくりが可能となります。
	消臭や抗菌の効果	木材に含まれる様々な成分が、悪臭物質の吸着、大気汚染物質の除去、及び抗菌の効果をもたらします。
	ダニの防除効果	木材の匂い成分等により、居住空間内で木材を使うことは、チリダニ類の「防除」に有効な手段のひとつです。
学習・生育面の効果 	子供の集中を助ける効果	木質化した保育室の子供には、「イライラ、気が散る」や「不快感、頭痛等」が見られにくいという調査報告があり、保育室の木質化で子供の健全な発育環境の形成に寄与できる可能性があります。
	自然を知る・学ぶ効果	(建物実例で効果があるとの報告があります)
生産性の効果 	作業性・業務効率を高める効果	内装に無垢材を使用していない部屋と比較し、無垢材を使用した部屋では深睡眠の時間が有意に長く、日中の作業効率も有意に高くなる傾向が確認されています。
経済面の効果 	来訪者の滞在時間を延ばす効果	(建物実例で効果があるとの報告があります)
	来訪者を増やす効果	(建物実例で効果があるとの報告があります)
	就労者不足を解消する効果	(建物実例で効果があるとの報告があります)
企業価値向上の効果 	企業等のブランド力アップ・理念のピーアール効果	(建物実例で効果があるとの報告があります)
社会貢献する効果 	地元材・地域材のピーアール効果	(建物実例で効果があるとの報告があります)
	地球環境保全に貢献する効果	森林資源の豊かなわが国においては、木材の利用や木造建築物の建設を一層推進することにより、二酸化炭素排出量の削減等、地球環境にやさしい社会の形成に貢献できると考えられます。
	地域経済に対する波及効果	京都府産材を使用して府内に建設した実習棟を対象に、複数のシナリオで産業関連分析したところ、製材や加工地を府内に設定したシナリオの生産誘発額が突出して大きかったという結果があります。

内装木質化の事例

ここでは、店舗や飲食店、事務所等の非住宅において、内装木質化された建物の事例について木質化のねらいや工夫、実際に木質化した部分等をご紹介します。

また、その建物の利用者や就労者、設置者から得られた声から木質化によって得られる様々な効果が確認されました。



木が働き方を改革した 都市部の木質化ビル



社員サロン

▶木質化のねらい

社員にとって働きやすい 居心地のいい環境をつくりたい

アロマオイルやハーブティ等自然の恵みを活かしたアロマテラピー総合企業である建築主が、自然素材である木材の利用を強く要望し、木質ハイブリッド集成材の使用、内外装の木質化に至りました。国分寺という立地から多摩産材を活用。素材感を活かすため、手入れ可能な部分ではできるだけ無塗装としました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理



- ▶木の温もりを感じる落ち着いた空間が印象的。
- ▶4階教室内は天然木を活かして明るく開放感があり、通うのが楽しくなりそう。(店舗の来客の声)

就労者

心理

生産



- ▶リラックスした状態で仕事ができる。
- ▶社員同士のコミュニケーションが増えた。
- ▶働き方が改革された。

設置者

経済

企業価値

社会貢献



- ▶業務の効率UPの結果が現れはじめている。
- ▶ある社員の娘さんが「お母さんが行っている会社で働きたい」と言ってくれたのがうれしかった。

フレーバーライフ社 本社ビル

建築主＝株式会社フレーバーライフ社

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



ショップ



会議室



外観

▶木質化のための工夫

木の暖かな表情を大切にする

鉄骨造7階建ての事務所ビルの4～7階部分の柱と梁に木質ハイブリッド集成材を採用し、街並みに面するファサードをガラスカーテンウォールとすることで、木の暖かな表情を街に見せています。低層階において、外装に木製ルーバーを使用し、木造のビルを街の顔にしました。屋外の塗料も素材の色・つやを保ちつつ耐候性を高めた塗料を使用しました。

▶木質化の特徴

木質ハイブリッド集成材の柱・梁で木質感を高める

木質ハイブリッド集成材とは、集成材が鉄を熱から守る耐火被覆材として機能しており、鉄骨が完全に木で覆われている部材です。内装材に木を用いることに加え、柱、梁に木質ハイブリッド集成材を用いることにより、室内の木質感をより高めることに寄与します。

●木質化した部分

内装	床	スギ(多摩産)
構造体	柱・梁	鉄骨H鋼を集成材で被覆
外装	ルーバー	スギ(多摩産)[保護塗料 シリコン系]



木質ハイブリッド集成材

建築データ ●建築主/株式会社フレーバーライフ社 ●用途/事務所 ●竣工年/2017年 ●所在地/東京都国分寺市 ●構造/鉄骨造(4～7階 木質ハイブリッド造) ●階数・延床面積/地上7階・約606㎡ ●設計者/株式会社スタジオ・クハラ・ヤギ+ team Timberize ●施工者/住友林業株式会社

都心部のヒューマンファーストな 小規模オフィスの再発見



2階ラウンジ

▶木質化のねらい

木の心地よさ・香り・素材感で 人間本来の感覚や創造力を想起させる

「社員一人ひとりが心身ともに健康な働き方(= Well-being)を実現できるオフィスの開発」という事業のブランドビジョンのもと、H²Oでは「Engagement」(自分たちらしさ)、「CREATIVITY」(豊かな感性)、「COMFORT」(居心地の良さ)、「WELLNESS」(心身の健康)の4つの価値を「Value 4 Human」と呼び、大切にしています。これらを実現するため木質化を図りました。視覚的な心地の良さ、木の香り・温もり・木目の素材感による人間本来の感覚や創造力の想起、トポフィリア[※]の創出、バイオフィリア^{※※}効果の向上等をねらいとしています。

※トポフィリアとは、人間は自分の生れ育った土地や慣れ親しんだ場所に対する愛着をもつという「場所愛」の概念を意味します。

※※バイオフィリアとは人間は生物や生命への本能的な愛/欲求があるという心理的傾向です。

▶木質化による主な効果

利用者

心理

身体

学習



- ▶木製家具や植物のあるところに座りたくなり、行動を促してくれるようデザインされていると感じた。
- ▶通常の家具より温かみがあり、肌触りも良く落ち着く感じがする。

設置者

企業価値



- ▶光と木と緑と水の音とのマッチングで、働く方々の感覚や想像力を高めていると思う。





テーブル



カウンター



ベンチ



8階ラウンジ

外観

▶木質化のための工夫

キズのつきにくいスギ表層圧密材を利用

植物を眺めながら、体感度を高め合える関係性をつくり出したテーブルを立地（明治神宮の森、代々木公園等）に親和性のあるスギ材でつくることに決定。ただしスギ材を使用しながらも、キズのつきにくい素材・Gywood[※]（スギ表層圧密材）としました。

※詳細は p.19~20 を参照ください

▶木質化の特徴

植物も用いて環境への気づきを促す

素材へのこだわりを徹底。テーブル材には Gywood、壁材には香りの高いヒノキを採用しています。また植物をインテリアに使い、水音が耳に涼やかな水盤もデザイン。木と植物、水音等を合わせて環境への気づきを促しています。

●木質化した部分

内 装	2F シェアラウンジ・壁 2F シェアラウンジ・家具 8F シェアラウンジ・家具、腰壁	ヒノキ・パネリング材 Gywood（スギ） シナベニヤ
-----	---	-----------------------------------



外観

建築データ ●建築主／野村不動産株式会社 ●用途／事務所（シェアオフィス）
●竣工年／2020 年 ●所在地／東京都渋谷区 ●構造／鉄骨鉄筋コンクリート造
●階数・延床面積／地上 10 階・約 2700㎡ ●設計者・施工者／東急建設株式会社
内装設計・施工：parkERs（株式会社パーク・コーポレーション）

里山になじむ

シェアオフィス中心の複合施設



ワークスペース

▶木質化のねらい

豊かな自然のなかで仕事をしているような ナチュラルな雰囲気を出す

豊かな自然と落ち着いた街並みが広がる都心郊外の駅前に、暮らしの環境に共存する仕事場として木造の母屋と小屋群を配置、外構デザインと合わせて都心とは異なる周辺里山の環境を活かした木造建築にして、郊外の新たな地域コミュニティの拠点とすることをめざしました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理



- ▶ 雰囲気・居心地が良く、木の温かみを感じた。
- ▶ 天井が高く、広々した木質空間が気に入った。

就労者

心理

生産



- ▶ 雰囲気が良く、モチベーションが高まる。
- ▶ 緑を感じながらリラックスして仕事ができる。

設置者

経済

企業価値

社会貢献



- ▶ 地域資源である周辺の自然環境とマッチしている。
- ▶ 開業後の稼働率が向上している。

ネスティングパーク黒川

建築主＝小田急電鉄株式会社



▶木質化のための工夫

里山の景観になじむ建物規模と素材使い

風景になじむよう周辺環境に圧迫感を与えない木造平屋とし、外壁や構造材には経年で風合いを増していく無垢材を用いています。内装も木の素材感を大切にし、里山にふさわしい複合施設としました。

▶木質化の特徴

開放的な空間を生み出すトラス構造

シェアオフィス空間を大切にするために無柱となるトラス構造を採用しました。施設内は木製を基調とした造作家具を配置し、テーブルや椅子とともに心身のやわらぎ効果をアシストすることを意図しました。郊外型ワーキングスペース「キャビン」は働くための小屋を意味し、デスクワークだけでなくワークショップや店舗としての利用も可能となっています。壁・天井を合板張りで仕上げ、様々なワークスタイルに合うしつらえとしています。

●木質化した部分		
内 装	壁・天井	針葉樹合板
構造体	土台・柱・梁	ヒノキ・スギ (愛媛県及び北関東産)
外 装	外壁	レッドシダー

建築データ ●建築主／小田急電鉄株式会社 ●用途／事務所（物販店舗・事務所・飲食店） ●竣工年／2019年 ●所在地／神奈川県川崎市 ●構造／木造 ●階数・延床面積／地上1階・約447㎡ ●設計者／株式会社ブルースタジオ ●施工者／株式会社 marukan



地域を繋ぎ、未来をつくる おもてなし空間としての銀行



1階 銀行ロビー

▶木質化のねらい

地域に根ざした意匠や素材を取り入れ、 その魅力を発信する役割を担う地方銀行

地域のシンボルとして親しまれてきた福井銀行本店の建替えプロジェクト。福井県伝統の繊維産業にちなんだ「紡ぐ」をコンセプトに、地域に関連した様々な意匠や素材が取り入れられています。木材は、福井県産材（クロスギ）を使用しています。特に家具材として利用されている福井県産材は、表層圧密加工材（Gywood“ギュッド”）が使用されています。Gywoodはスギ本来の素材感を大切にしながらも、傷が付きにくく、寸法安定性を高めたスギの欠点を克服した材料となっています。

▶木質化による主な効果

利用者

心理



▶ 2Fにあるカフェと空間が繋がっており、ホテルラウンジのような、ゆったりとした空間となっていて気持ちがいい。

設置者

企業価値 社会貢献



▶ 内装に地域材をふんだんに使用することで「集う 繋がる 笑顔を紡ぐおもてなし空間」のコンセプトを体現化できる空間となった。

Gywood について



NICE Gywood HP より

福井銀行本店ビル

建築主＝福井銀行

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



銀行外観



2階 カフェ・ライブラリー



1階 ギャラリー



1階 銀行ロビー



▶木質化のための工夫

県内の製材所と連携した県産材の調達

福井県産材（クロスギ）の調達は、県内の製材所と連携して行いました。表層圧密加工（Gywood 加工）をするには、年輪傾斜や乾燥後の含水率等、制約が生じますが製材所と密に連携をとり対応しました。またスギの無垢材と比べて寸法変化が生じないので施工しやすいという利点がありました。

▶木質化の特徴

表層圧密材の使用

1階ロビーや2階ホールの壁面等に福井県産材のクロスギが使用されています。また、カウンター台下には福井県産材のスギを使用しつつ、スギの軽さを活かし、キズの付きやすさを解決するために、表層圧密材（Gywood 加工）が使用されています。

●木質化した部分

内装	壁	クロスギ（福井県産）
什器	カウンター下台	クロスギ Gywood 加工（福井県産）

建築データ ●建築主／福井銀行 ●用途／事務所・集会所・駐車場 ●竣工年／2020年 ●所在地／福井県福井市 ●構造／基礎免震鉄骨造一部CFT造 ●階数・延床面積／地上7階・約13,297㎡ ●設計者・施工者／株式会社三菱地所設計・株式会社熊谷組、村中建設株式会社共同企業体 ●家具設計／株式会社オカムラ



1階 銀行ロビーカウンター

和やかな空間で働き方を改革する 実験的エリア



カフェスペース

▶木質化のねらい

新しい発想が生まれやすくなるように、 リラックス&リフレッシュの場をつくる

気分を和らげ、リラックスして個の集中を高められる空間をイノベーション拠点に設けました。時間を忘れ一人で思考、あるいはコーヒースタンド等を通じた、緊張からの解放やクールダウンの場とするために木質化しました。構造材をなるべく現しで使うことで、視覚的に木が見えるようにしました。木材は国産材を活用しています。

▶木質化による主な効果

利用者

心理 身体



- ▶施設の見学等に来られたお客様が最後にこのエリアにお越しになり解放されたような感想をおっしゃることが非常に多い。
- ▶ほっとする、居心地がいい。

就労者

心理 身体 生産



- ▶集中して業務を続けても疲れにくい（木の香りと鳥のさえずりが流れているのが、集中の持続に寄与）
- ▶打ち合わせでイライラしにくい。

設置者

企業価値



- ▶イメージしていた使い方を超える効果を感じる。ふだん業務に関わりの少ない人とも会話が増えた。
- ▶このような施設があることで on / off が切り換えやすい。

ICI ラボ（ネスト棟）

建築主＝前田建設工業株式会社



アナザーワールドエリア



外観



オープンバントリ



ゲストミーティングスペース



小上がり



トイレブース

▶木質化のための工夫

複雑な設計・施工に必要な BIM を活用

木の風情を損なわない空間づくりに留意しつつも、木造の自由度を活かした印象的な大屋根等の試みを随所に反映させています。また、半円形の屋根形状を実現するために、すべての形状が少しずつ異なる梁を架ける必要があり、複雑な設計・施工に BIM[※]を活用しました。

※ BIM とは、Building Information Modeling（ビルディング インフォメーション モデリング）の略称で、コンピューター上に現実と同じ建物の立体モデル（BIM モデル）を再現して、より良い建物づくりに活用していく仕組みです。

●木質化した部分

内 装	トイレブース、ワークスペースの造作	素地のままクリア塗装他
構造体	柱	スギ集成材現し（岩手県産） 〔保護塗料塗布〕
	梁	カラマツ集成材現し（岩手県産） 〔保護塗料塗布〕

▶木質化の特徴

休息やくつろぎの空間に使われる木製家具

本施設は、カフェスタイルのカフェエリア、研究者が思索に没頭できるソロワークエリア、ランニングマシンやボルダリングウォールでリフレッシュするエクササイズエリア、そして木製の恐竜骨格により異次元空間を表現したアナザーワールドエリアの4つの趣の異なる空間で構成されています。

本施設の家具は、心身のリフレッシュが図れるよう木製を基調とし、デザインや配置には遊び心の要素も取り入れています。人が手に触れて安心感を感じることができ、仕事の合間の休息、くつろぎの手助けとなります。



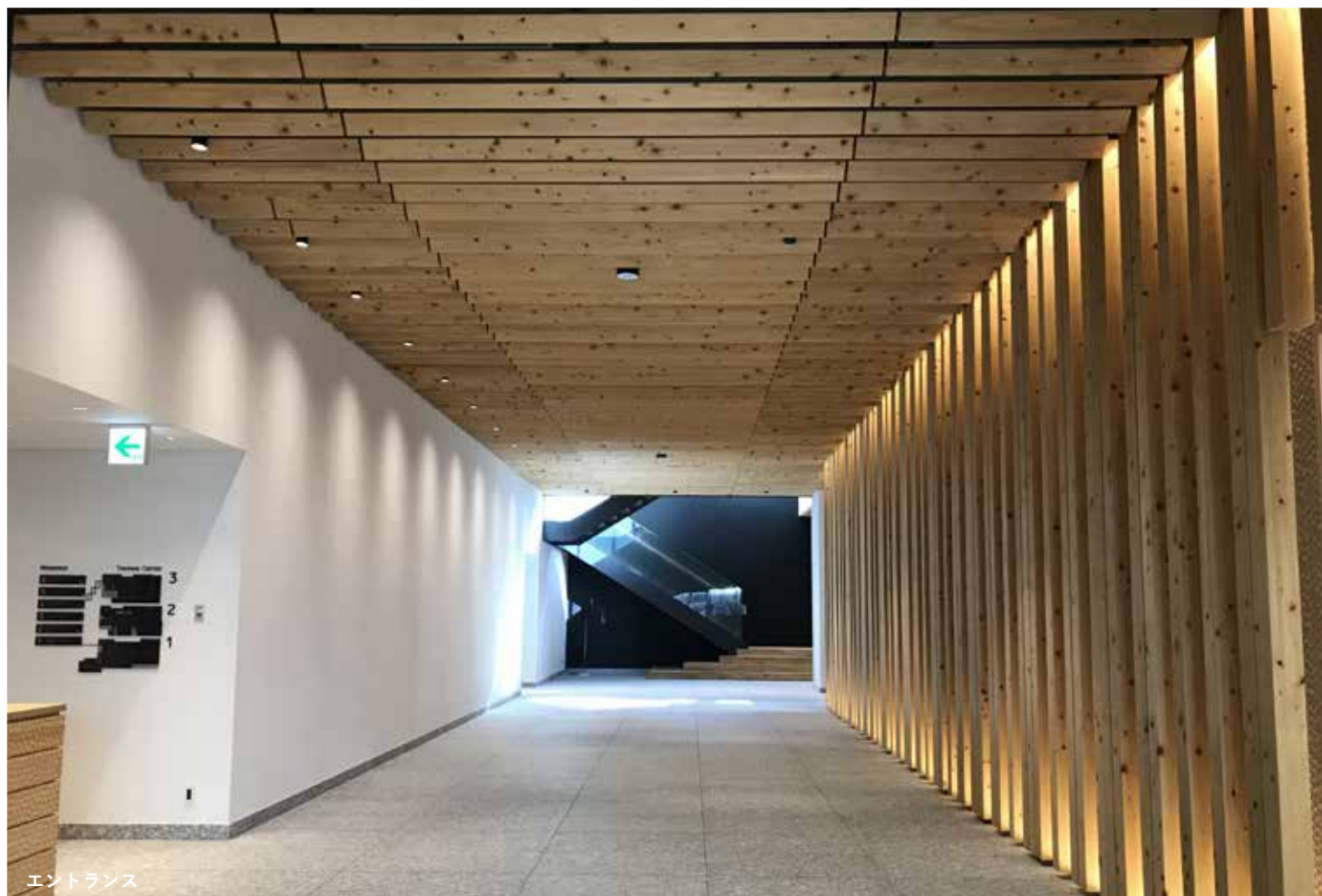
ソロワークエリア



ゲストスペース

建築データ ●建築主／前田建設工業株式会社 ●用途／事務所 ●竣工年／2018年 ●所在地／茨城県取手市 ●構造／木造 ●階数・延床面積／地上1階・約700㎡ ●設計者・施工者／前田建設工業株式会社

木の匂いや温かみを 感じることができる研修施設



エントランス

▶木質化のねらい

木材の「リラックス効果」を活用した 研修効果の向上

木材が醸し出す優しさや温もりによって研修受講生へのリラックス効果を得ようとしたことが木質化のねらいです。また当社では全社的に地方創生に取り組んでいるため、国産材を使うことで地方創生にも貢献できると考えました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理

身体



- ▶木の豊かな香りに癒され非日常的な空間を感じることができる。
- ▶明るさ、開放感を感じられて、リラックスできる。

就労者

心理

身体

生産



- ▶木材が多く使われたデザイン性の高い施設を運営できて誇りに思う。
- ▶受講者の声にやりがいを感じる。
- ▶受講者同様、就業中にリラックスできる。

設置者

企業価値 社会貢献



- ▶施設を木質化して企業イメージが向上した。
- ▶積極的に木材を活用することで地域貢献・地方創生ができる。



外観



食堂



アプローチ



1階ロビー



ホワイエ

▶木質化のための工夫

想いを伝え、設計事務所・施工会社と連携を

限られた工費・工期の中で、できるだけ多くの国産材を利用するため、木材の産地指定は行いませんでした。また木材利用に対する知識不足・経験不足を補うために、設計事務所・施工会社としっかり連携しました。当社の想いをしっかりと伝えることで、「木材によるリラックス効果」を研修施設の設計プランに反映することができました。内装制限には不燃材で対応しました。

▶木質化の特徴

気づきを与える、様々な樹種による木製の家具

各ホワイエにも、国産材を使った木製家具を配置しました。これにより、空間の木質感をより高めることができ、研修の合間の休憩時間にも安らぎとくつろぎを提供できます。また、一連の研修日程の中で、受講社員が様々な形で木材に触れることで、社内の地方創生に対する意識をさらに醸成することも期待しています。

●木質化した部分

内 装	床・階段 エントランス内装・壁材 天井	ナラ ヒノキ スギ
外 装	ルーバー	ヒノキ（岐阜県産）
その他	中門	スギ CLT 造



木質化された家具

建築データ ●建築主／東京海上日動火災保険株式会社 ●用途／研修所 ●竣工年／2019年 ●所在地／東京都新宿区 ●構造／研修棟：鉄骨造 宿泊棟：鉄筋コンクリート造等 ●階数・延床面積／地上6階・約9994㎡ ●設計者／株式会社三菱地所設計 ●施工者／清水建設株式会社

地域に溶け込み長く愛される 木造飲食店



客席

▶木質化のねらい

伝統ある街並みと利用者に寄り添う 木造ならではの安らぎある商業施設の実践

伊丹酒蔵通り景観地区に相応しい、地域に溶け込み長く愛され使い続けられる木造商業施設の実践を試みました。軒の深い木造平屋のフォルムは、地域に開放された緑地帯と相まって、古の酒蔵通りに見事に溶け込み、力強い木組みの架構は木に包まれる安らぎと木のもつ雄大さを物語っています。架構の美しい木造商業施設の実現により街並みに貢献し、心豊かな街づくりを通じて、利用者に寄り添う木造商業施設のあり方を考察しました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理



- ▶一度この雰囲気味わうと他には行けない。
- ▶とても落ち着き、長居してしまう。
- ▶「どこでもいい」ではなく「ここがいい」と、いつも来ている。

就労者

心理

生産



- ▶お客様が居心地良く過ごされているのを見て、従業員も気持ち良く働いている。

設置者

経済

企業価値

社会貢献



- ▶オープン当時は、全国の系列店で1位の来客数を記録。今でも全国トップクラスの来客数を誇る。
- ▶コーヒーの美味しさと木造の味わいで愛される町の名所に育てたい。

タリーズコーヒー伊丹店

建築主＝伊丹産業株式会社

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



テラス席

食堂



客席



外観

▶木質化のための工夫

在来工法・一般流通材を用いて無柱の大空間を実現

伝統的街並との調和を考え、木造在来工法を基本とし、柱や梁等、木造の架構現わしとする内外真壁造りを採用しました。

構造材は一般流通材を用い建築コストを抑えるとともに、屋根を支える登り梁の最頂部をドリフトピンで合掌固定し、全長 54m に及ぶ無柱の吹抜け大空間を実現しています。

▶木質化の特徴

地域における愛着を育み収益性につなげる

一般的な商業施設は、収益性の観点から、建築コストを極力抑えた無味無色なものが多いなか、古の街並みに溶け込む木造施設を建築することで、地域との密接な繋がりや調和を生み出しています。利用者に愛着をもって長く利用いただきながら、結果として高い収益性へと繋がる建築をめざしました。時間経過とともに木が飴色になって趣が出て、コーヒーショップらしい深みが現れるのも期待されます。

●木質化した部分

内装	壁	スギ（朝日ウッドテック クールジャパンシリーズ）
構造体	梁	レッドウッド集成材 +SPF [オスモカラー塗布]
	柱	レッドウッド集成材 [オスモカラー塗布]
	垂木	SPF [オスモカラー塗布]
外装	壁	スギ [オスモカラー塗布]
	軒天	スギ針葉樹合板 [オスモカラー塗布]

外観



建築データ ●建築主／伊丹産業株式会社 ●用途／飲食店 ●竣工年／2014 年
●所在地／兵庫県伊丹市 ●構造／木造 ●階数・延床面積／地上 1 階・約 495㎡
●設計者・施工者／住友林業株式会社

木をふんだんに活用した 自動車のショールーム



フロント

▶木質化のねらい

木づかいで気づかいのできる まちの一番のクルマ屋さんをめざして

田辺は木材産業が盛んであり、またクルマは生活に欠かせない地域です。地域のカーライフを支えるため、ソフト・ハードの両面で地域に寄り添い、お客様に快適に店舗を活用して頂けるよう、紀州材をふんだんに活用し「木づかい&気づかい」のできる「まちの一番のクルマ屋さん」をめざし、人と木とクルマが触れ合う店舗づくりを行いました。また、SDGs への取組みと他の自動車ディーラーとの差別化をねらいました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理



▶雰囲気が明るくなった。

就労者

心理

生産



▶競合他社とは明らかに異なるデザイン性が誇らしい。
▶使い勝手が良く働きやすさが向上し、働き方の見直しに繋がっている。

設置者

経済

企業価値

社会貢献



▶地域産材にこだわった木質化を前面に打ち出すことで地域に根差した企業としての姿勢を強く発信することができた。
▶初来店されるお客様が増加した。

ネットヨタ和歌山 田辺店

建築主=ネットヨタ和歌山 株式会社

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



外観



木育コーナー



飲み物カウンター



待合コーナー



▶木質化のための工夫

地元とつくりあげるプロジェクトに

より良い木質化に向け、各地の専門家の知見を借りる体制で進める一方で、地域に寄り添える店舗とするため、木材は勿論、造り付け家具の製作等の施工面でも和歌山県内の事業者が発注し、地元完結型のプロジェクトとしました。また、「店舗はお客様と共につくりあげていくもの」と考え、お客様や社員にも壁画づくりに参加してもらいました。

●木質化した部分

内 装	天井	スギ板目板貼・木製廻縁 [自然塗料 + 防炎塗装]
	壁	スギ長尺板目巾ハギ材 [自然塗料]
	木製ルーバー	スギ無垢材 [自然塗料]
	モッキングム	スギ積層材 + スギ巾ハギ材 + スギパネル [自然塗料 + 黒色塗装]
	床	スギフローリング
家 具	壁面おもちゃ	スギ無垢材
	すべりだい	スギパネル
	車のおもちゃ	ヒノキ無垢材
	木製壁画他	ベース部分：紀州ヒノキ トップ部分：スギとヒノキの樹皮や無垢材
	カウンター	スギ無垢材及び巾ハギ材 [ウレタンコート仕上げ]
	テーブル	天板：スギパネル + スギ巾ハギ材

▶木質化の特徴

徹底的な紀州材へのこだわり

使用する木材は、床壁天井、木育コーナー、家具、壁画等の細部まで徹底的に紀州材にこだわり、部位毎に異なる加工を施すことで、紀州材のもつ様々な美しい表情を引き出し落ち着きと安心感の中にも変化を加えています。また、店舗中央に紀州材（スギ）の無垢や積層材を用いたモッキングム家具を配置し、木育コーナーやドリンクカウンター等と組み合わせ、人と人、人と木が触れ合い、店内の温かいコミュニティが醸成されることをねらいました。



壁面づくりの様子

建築データ ●建築主/ネットヨタ和歌山株式会社 ●用途/店舗・整備工場
●竣工年/2021年 ●所在地/和歌山県田辺市 ●構造/鉄骨造（準耐火構造）
●階数・延床面積/地上2階・約960㎡ ●設計者・施工者/株式会社ライトコーポレーション・株式会社浅川組

歴史と木の温もりを 感じながらくつろげる宿泊施設



▶木質化のねらい

古都・奈良ではの自然素材と伝統技法を使い 癒しの空間をつくる

木材利用を通じ地域コミュニティとの関係づくりに寄与し、地域環境、サステナブルな社会づくりに貢献すること、社員のモチベーションとブランド力の向上をめざしました。木材は吉野スギの素材感を失わないよう無垢材のまま使用。仕上げはできるだけ自然（オイル）塗装とし、耐久性・メンテナンス性が必要なところはウレタンで仕上げました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理 身体 学習



- ▶ 吉野スギの様相に地域性を感じる。
- ▶ 安らぎを感じる。

就労者

心理



- ▶ 説明したくなる。
- ▶ 地域の誇りを感じる。
- ▶ 木材に囲まれた職場環境として、競合他社との優位性や、地域貢献への誇りを感じる。

設置者

経済 企業価値 社会貢献



- ▶ 地域関係者、就労者、利用者すべてから好評を得ている。
- ▶ ブランド力が高まった。
- ▶ 幅広い客層へのアプローチがなった。

セトレならまち

建築主＝株式会社ホロニク

心理

身体

学習

生産

経済

企業価値

社会貢献



客室



バーカウンター



テラス



外観

▶木質化のための工夫

吉野スギを使って地域の林業に貢献を

吉野スギを出来るだけ使うことを目標として、設計・施工者、地域の製材所、木工所のチームで取り組みました。奈良県の林業への貢献、奈良県産材の魅力を発信していきたいという思いから、県産材を使用することで少しでも地域に貢献できたらと始めたプロジェクトです。

●木質化した部分

内装	壁	スギ板張り、スギ無垢材
外装	壁	スギ板張り

▶木質化の特徴

伝統技法を木質化に活用

この施設には、構造材・造作材に様々な地域の大工・職人の手による伝統技法を用いています。例えば、内外壁面の練り土積みによる土壁塗り、障子に張る手漉き和紙、特別な一室に詠えた天井のスギ皮張りや手縫いの畳等の技法を内装材に用いています。また、FF&E※は地元の吉野スギを地元事業者がふんだんに使い、オリジナルファニチャーをつくりました。これにより他の施設との差別化を図ることに寄与しています。

※ FF&E とは、Fixture（固定された備品）・Furniture（家具）・Equipment（什器、器具等）のことを表す略称です。



オリジナル家具

建築データ ●建築主／株式会社ホロニク ●用途／宿泊施設（ホテル） ●竣工年／2018年 ●所在地／奈良県奈良市 ●構造／鉄骨造、一部木造 ●階数・延床面積／地上4階・約1992㎡ ●設計者／芦澤竜一建築設計事務所 ●施工者／建築・内装：株式会社渋谷 ●家具設計・製造：株式会社ワイズ・ワイズ ●茶室設計・製造：滋賀県立大学 芦澤竜一研究室＋陶器浩一研究室

木の素材感と経年変化を楽しめる 歴史ある温泉地の木造旅館



離れ客室

▶木質化のねらい

木そのものがもつ特性を感じられる「生木」と 道後温泉の源泉掛け流しの「生湯」のコラボレーション

道後の歴史と文化を継承し自然の恵みである木と温泉にこだわった「道後温泉 葛城 琴の庭」を、先代の創業者が木造旅館をはじめた地にあらためて木造で新設しました。木そのものがもつ特性を感じられる『生木』が、時間と共に味わいが出る『樹美（ときみ）色』になり、愛着が生まれ、道後温泉本館と寄り添うまちの財産『時間財』になることをめざしました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理

身体



▶「本物」の木の香りと温泉で癒される。

就労者

心理

生産



▶木の設えでアップグレードされた宿泊施設で働くことで、社員に自信や誇りが生まれている。

設置者

経済

企業価値

社会貢献



▶道後にふさわしいホテルが完成し、時間と共に価値が上がる木のホテルに期待している。

道後温泉 葛城 琴の庭

建築主＝株式会社ホテル葛城

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



離れ外観



ベッドルーム



離れ露天風呂

▶木質化のための工夫

木の素材を感じてもらふ提案とコスト調整の工夫

「燃えない」「腐らない」「色が変わらない」木材をつくり、木材利用拡大をめざすだけでなく、木そのものがもつ「肌ざわり」「香り」「色合い」を感じてもらふために、『生木』を内外装・インテリア・外構に使用しました。木材がハードウェア（性能）としての面とソフトウェア（付加価値）としての面を有する素材であることを伝え、事業に対するコストのすみわけを計画時から理解してもらうことにつとめました。

●木質化した部分

内 装	床 格子壁 建具・手摺・家具 浴槽框 ヘッドボード	オーク [クリア塗装] ヒノキ [木材保護塗料] ヒノキ [木材保護塗料] ヒノキ無節 [木材保護塗料] ヒノキ巾ハギ材 [自然オイル塗]
外 装	外壁／軒天 外部ルーバー 外部面格子	スギ割材／スギパネル [浸透性防腐剤] スギパネル [木材保護塗料] ヒノキ [木材保護塗料]
その他	ウッドデッキ	ヒノキ [木材保護塗料]

▶木質化の特徴

愛媛県で育った良質なヒノキとスギの採用

愛媛県で育った良質なヒノキとスギをふんだんに使い、地産地消の文化を継承しています。内装は変化に富んだ異空間を調湿効果のある生木で癒しの時間を表現し、テーブルやヘッドボードに愛媛県産のヒノキを選択しています。外装は、垂直・水平が織りなすスギ材のルーバーとウッドデッキのラインが美しく見えるように配慮しました。



ペントハウス

建築データ ●建築主／株式会社ホテル葛城 ●用途／宿泊施設（ホテル） ●竣工年／2020年 ●所在地／愛媛県松山市 ●構造／〔別邸〕鉄骨造〔離れ〕木造 ●階数・延床面積／〔別邸〕地上2階地下1階〔離れ〕地上2階・約1253㎡ ●設計者・施工者／ポールアーキテクチャ合同会社・住友林業、BRC 特定建設工事共同企業体

森林浴をしているような くつろぎと癒しを感じるクリニック



透析室

▶木質化のねらい

長時間の人工透析治療を受ける 患者さんの負担を軽減させたい

腎臓機能が低下する腎不全の治療では、1回の治療で4～5時間程度の時間をかける人工透析を行います。症状によっては週3回の通院を余儀なくされ、患者の心身への負担は大きなものとなります。木の空間の癒し効果に期待して新たな施設は木造・木質化を図りました。懐古的な木造建築ではなく、最新の治療技術を備えた医療施設にふさわしい、洗練された木の使い方を具体化する空間デザインをめざしました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理

身体



▶リラックスした状態で治療を受けることができる。

▶日常生活の中でクリニックに通わなければならない心的負担が軽減している。

就労者

身体

生産



▶一部の看護師からは「疲れにくくなった」との声があった。

▶広い木の空間でコミュニケーションが取りやすくなり、組織の取り組みに積極的になった。

設置者

経済

企業価値



▶患者及び看護師からの評判も良く、また、木質化された医療施設であることを職場の選択要因とした看護師もいたことから、人手不足解消の効果もあった。



外観



▶木質化のための工夫

ベッドから見上げるヒノキのやさしい表情を演出

透析エリアの柱・梁の木造化にあたり、大きな部材断面ゆえの重々しい雰囲気을 ださないよう、連続した木架構の軽快さとその視覚効果을 ていねいに設計しています。患者がベッドから見上げる天井とそれに続く軒天井はヒノキ板張りとし、設備機器類はベッド直上を避けてコンパクトに集約しました。天井をヒノキ、柱・梁をカラマツとし異なる色合いの樹種の組み合わせによる空間の強弱、アクセントをもたせました。衛生性の確保の面から、床と壁には木質材料の使用を控えています。また竣工後に柱・梁からマツヤニができるだけ出ないように、部材製造時にヤニツボ処理を徹底しました。

●木質化した部分

内 装	天井	ヒノキ板張り（静岡県産） [準不燃処理材]
構造体	柱・梁	カラマツ集成材（長野県産） [耐火集成木材]
外 装	軒天井	ヒノキ板張り（静岡県産）

▶木質化の特徴

耐火集成木材を利用した柱・梁で木質感を高める

耐火集成木材（燃エンウッド）は、国土交通大臣の耐火構造の認定を受けた技術です。独自の燃え止まりの仕組みにより、スギ、ヒノキ、カラマツ等、代表的な国産木材を“現し”で用いることが可能です。当施設の透析室は、燃エンウッドの柱・梁を連続して配置し、天井の木板張りと一緒に室内の木質感を高めています。患者にとっての治療空間を考えると、身体だけでなく心の浄化にも寄与しています。

透析室の天井



耐火集成木材



地域の利用者に親しまれ 温もりと癒しを与える病院



待合室

▶木質化のねらい

木の温もりにより安らぎを感じられ 患者と医療スタッフのすべてがリラックスできる病院に

患者さんやスタッフを含めたすべての施設利用者に対し、①目に触れるところ、②手に触れるところ、③待ち合うところに木を使用しました。木質化によって快適性が向上し、視覚的な癒し効果や親しみやすさをもたらしています。建物全体を温もりと癒しの空間とすることで、利用者すべてがリラックスできる建物をめざしました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理



▶親しみをもてる地域にふさわしい病院となった。

就労者

心理

身体

生産



▶緊張感のある仕事の中にもほっと一息つける空間ができ、落ち着くことができる。

設置者

企業価値 社会貢献



▶回復期の患者さんにとって、自宅のようなリラックスできる雰囲気のある病室をつくることのできた。
▶公的病院において木質化の良い実用例になったと思う。

公立置賜南陽病院

建築主＝置賜広域病院企業団

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



病室



病室前



外観



客室に設けた浴室

▶木質化のための工夫

県産材の利用による地域への貢献

設計の終盤に建築主側から県産材の使用拡大要望があり、木材の使用範囲を見直しました。県産材の利用によって地域住民へのPRとSDGsへの貢献に繋がっています。

●木質化した部分

内装	壁(待合・病室・病室前廊下・スタッフ待合) 天井(待合) 床(スタッフ待合) ルーバー サイン 手摺	金山杉 金山杉 ナラ材フローリング 金山杉集成材 金山杉集成材
----	---	---

▶木質化の特徴

山形県で育った良質なスギの採用

木質化によって外来待合空間の居心地の良さや快適性の向上と視覚的な癒し効果をもたらしています。入院患者の病棟・病室においては壁等を木質化し療養環境の向上をめざしました。木製のサインにより空間へのアクセント化と視認性、親しみやすさが向上しています。また、病院スタッフが休憩時に一息つけるような空間を木質化するとともに壁保護材によって建物品質の向上についても配慮しています。



木製サイン

建築データ ●建築主／置賜広域病院企業団 ●用途／病院 ●竣工年／2019年
●所在地／山形県南陽市 ●構造／RC造一部鉄骨造 ●階数・延床面積／2階・約3,850㎡
●設計者・施工者／株式会社佐藤総合計画 東北オフィス・戸田・前田組特定建設工事共同企業体
*写真撮影：ワンダークラフト 遠藤良二

全身を使って遊びながら 本物の木に触れられる子ども広場



プレイルーム

▶木質化のねらい

公園のような空間で自由に遊びながら 木を知り学べる場所をつくる

大型商業施設に併設された区が運営する区内6つめの子ども家庭支援センター。江戸時代より木場をもつ江東区の木との歴史に着目して木質化を提案し、「木育」をテーマに立体的にも拡がりのある施設としました。什器・遊具等の手に触れる部分に木を使用し、子供たちが全身を使って木の香りや触り心地等を体感し、本物の木を実感できることを考えました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理

身体

学習



- ▶明るく雰囲気の良い印象を感じる。
- ▶子供の遊び場としてワクワクする。

就労者

心理



- ▶他の近隣の子育て支援施設に比べて柔らかい印象を受け、子育てに寄与していると感じる。

設置者

社会貢献



- ▶利用者へのサービスとして、来場者が安心感を感じられる施設になっていると思う。

江東区有明子ども 家庭支援センター

建築主＝東京都江東区

心理



身体



学習



生産



経済



企業価値



社会貢献



ツリーハウスと歩廊



トイレブース



木のボールプール



10種類の樹種のサンプルコーナー

▶木質化のための工夫

優先順位を決めながらコスト内に納める樹種選定

香りや重さ、色味、無垢材と加工された木材等、多様な木材の違いを実感してもらうため、その違いがはっきり分かる材料を選定するよう工夫しました。木材によりコストが大きく変わるため、目立つところ、子供の手に触れる遊具から優先的に本物の木をピックアップしながら、コスト内に納められるよう樹種の選定を行いました。

●木質化した部分

内装	床 手摺 建具 歩廊	シートフローリング ヒノキ・スギ 枠：ゴムノキ 扉：不燃化粧板 側面：シナ合板 扉：ゴムノキ集成材
家具	遊具 滑り台 ツリーハウス 靴箱 什器	カツラ、コクタン、シラカバ、チーク、ハルニレ、ホオノキ、マカバ、ミズキ、ヤチダモ、ヒノキ 主材：ヒノキ 滑走面：タウン 主材：スギ 手摺：ヒノキ 主材：タモ 手摺：ポリ合板 階段状什器：タモ カウンター：ゴムノキ

▶木質化の特徴

多様な木材の違いを表現する

100以上のサンプルを比較し、最終的に遊具には樹種特有の重さ、匂い、色の違いを感じられる10種を選定しました。10種でつくられた木棒を壁に挿して遊ぶ壁面遊具で実際に木に触れ、樹種による木の違いを感じることができます。内装に使用したのは3～4種類です。建具には加工しやすさと強度・コストを検討の上ゴムを採用。ツリーハウスの手摺にはヒノキとスギを使用しました。



壁面遊具

建築データ ●建築主／東京都江東区 ●用途／児童福祉施設等 ●竣工年／2020年 ●所在地／東京都江東区 ●構造／S造、一部RC造 ●階数・延床面積／1階(テナント)・565.85㎡ ●設計者・施工者／前田建設工業一級建築士事務所・前田建設工業株式会社

木の温もりが宿る 地域に開放された子育て応援の場



木育ひろば

▶木質化のねらい

幼児期から木と触れ合うことにより 子供の豊かな心や情緒を育む

木質化改修前から0歳～就学前の子供と保護者が安心して遊べる場として、子育てのヒントを得たり人との出会いの場として地域に開きながら、子育て応援を実施してきました。改修では木の温もりを感じながら、親子が落ち着いて遊べ、幼児期から木と触れ合うことにより、子供の豊かな心や情緒を育むことのできる場にしたいと考えました。

▶木質化による主な効果

利用者

心理 身体 学習



- ▶ 入った瞬間に木の香りや暖かさを感じられて気持ちが良い。
- ▶ フローリングの座り心地が良くずっと座っていられる。ひのきのたまごプールに自然と子供が集まる。

就労者

心理 生産



- ▶ 木の温かみある空間で、子供を見守るお母さんたちもリラックスして過ごされている様子を見ると、うれしく思う。

設置者

企業価値 社会貢献



- ▶ 公社賃貸住宅の付加価値の向上に繋がった。
- ▶ 川崎市の施策に貢献することができた。

スターブル塩浜 「ママ&きっずひろば」

建築主＝川崎市住宅供給公社



木育ひろば



ひのきのたまごプール



イベントの様子



木育ひろば

▶木質化のための工夫

川崎市と宮崎県の木材利用協定を活用

川崎市は公共建築物への木材の利用に積極的に取り組んでいたことに加え、宮崎県と木材利用についての基本協定を締結していたことから、「ママ&きっずひろば」の木質化にあたっては、宮崎県産の木材を使用することとしました。

木の温もりをより感じられように、床材については、30mm厚の無垢材を選定しています。

●木質化した部分		
内 装	フローリング	宮崎県産・杉 30mm厚
外 装	バルコニーデッキ	宮崎県産・弥良来杉
遊 具	スギコダマ、ひのきのたまごプール他	

▶木質化の特徴

空間全体が暖かい雰囲気を感じられるように

床材は、宮崎県産の 30mm厚の無垢の杉材を使用しました。一般的な 15mm厚に比べ、素足で歩くとやわらかく、暖かさを感じられ、木の香り、心地よさ等をより感じることにできました。

また、イベントを行うときのステージとして使えるように、小上がりのスペースをスギ材を用いて作成しました。

明るい空間をつくるため、壁や天井は白系の色彩で統一しており、照明についてもダウンライトに変更をして、木の温もりは大切にしながら、すっきりとした空間としました。

室内と外部との一体感をもたせるため、バルコニーと手すりにも木材を利用した改修を行い、デッキ部の木材は屋外のデッキに向いている、宮崎県産の弥良来杉(みらくるすぎ)という木材を使用しています。

建築データ ●建築主／川崎市住宅供給公社 ●用途／集会室（子育て支援） ●竣工年／2017 年 ●所在地／神奈川県川崎市 ●構造／鉄筋コンクリート造 ●階数・延床面積／6 階建て集合住宅の 1 階・約 100㎡ ●設計者／株式会社内田洋行 ●その他／「川崎市子育て等あんしんマンション認定住宅」

園児が笑顔でのびのびと過ごせる 伝統工法でつくった幼稚園



保育室

▶木質化のねらい

木のゆらぎ効果で 集団生活を送る子供の緊張をやわらげる

無垢材の板目には、ゆらぎ効果があるとされ、集団生活での緊張感をやわらげることが期待されます。無垢の木材による温かみがある空間の中で、幼児教育を実施したいと考えました。また地産地消に貢献できればと茨城県の材を用いています。

▶木質化による主な効果

利用者

心理 身体



- ▶木の香りがしてうれしい。
- ▶木を大事にしていきたい。

就労者

心理 生産



- ▶木の温もりがあり、暖かく感じるので安心できる。
- ▶木質化した園舎で、園児が笑顔でのびのびと生活している様子が微笑ましかった。

設置者

社会貢献



- ▶県産の木を使い、県の林業の取り組みに寄与することができた。